肱川

行　場　係
役　集
発　川　町　編　報
肱　広

生活相談所開設

一、開設場所　肱川町役場前町有倉庫
二、開設日時　毎月五日、一五日、二五日午前九時から午後四時まで
三、相談は開設当日来所又は書面にて申込むこと。書面の場合は要点を記載し、随時肱川町役場内、肱川町社会福祉協議会宛送付の事。相談は無料、相談を受けた事項は秘密厳守いたします。町内の方々の種々なる悩みごとを気軽にどんな問題でも相談に応じ、解決に協力せんとするものであります。ご利用下さい。

国民健康保険
被保険者証更新について

国民健康保険の被保険者証（受診証）が大変古くなりましたので、今度新しい保険者証を交付します。旧保険者証と引替に新保険者証を受取り下さい。新保険者証は各部落長に一括渡してありますから御了承下さい。

注意　昭和三十六年六月一日（新受診証使用開始日）以後は旧受診証での受診は出来ません。

福祉年金について

老令、母子、障害の年金を受けておられる方は六月二〇日までに所得状況届を提出せねばならない。この届をしないと次からの年金を受けることが出来ません。届けをするには年金証書と印鑑を役場に持参すればすぐ出来ます。一日でも早目にお出し下さい。

○　福祉年金裁定申請
満七〇才になる人は年金裁定の申請をしましょう。本人の世帯主であるときは世帯主の変更をして下さい

小供を交通事故から守りましょう

1　児童、幼児の交通事故はふえている

昨年県下の交通事故は一、八二三件ですがこの中十二才未満の小供の交通事故が三六〇件もあります「死者三六名」「傷者三四二名」で悲惨な事故が多い。

2　月別発生件数

月別	件数	月別	件数
1	20	7	40
2	28	8	38
3	30	9	33
4	30	10	34
5	37	11	23
6	25	12	22
計	360		

3　車種別の発生状況

児童幼児がどのような車両によって被害を受けているか、特に注意すべき車両を車種別にみると次の通りである。

自動車に同乗して　一件
自転車の二人乗り　一二件
自転車でぼんやり　二三件
自転車のけいこ中　一三件
過失なし　四三件

5　黄色い帽子の効果

黄色は遠くから発見できて早くから運転者の注意を引き、又小供を交通事故から守る運動として着用されているという警戒心から運転者に大変好評です。

父兄は小供さんに正しい交通ルールを教えて下さい。父兄は率先して交通規則を守りましょう。

バス　一四、普通乗用車　四
小型乗用車　二一、普通貨物　三一、特殊貨物　三、小型貨物　一〇〇、軽自動車　八〇
原付自転車　九七、自転車　一〇

4　原因別の発生状況

次の通りであり被害者側の不注意が原因になったものが多い。児童幼児の側に不注意がなかったものは四三件であった。

左側通行　一四件
路上遊戯　三六件
車道に飛び出し　二四件
車の直前直後横断　一〇一件
道路の斜横断　四八件
幼児の一人歩き　三七件
歩行中急に道路に出る　七件
踏切をまんぜんと　一件

青少年保護育成運動の実施について

毎年五月中全国一斉に展開される青少年保護育成運動について左記のことに注意すること

1　非行防止活動を推進しよう
警察、町、婦人会、青年団、児童委員、民生委員、保護司、VYS、少年補導員など関係機関が協力しあって少年の不良化防止に努めましょう。

2　少年に刃物を持たせない。
少年が刃物を持たない運動に協力致しましょう。

3　少年の不良化をなくするために社会環境を浄化致しましょう。

町の人口動態

出生

宇和川　寺尾英助
〃　村上朝美
山鳥坂　久保田加代
〃　大越隆子
〃　大和田和美
〃　石田明美
名荷谷　坪田幸江
中津　井上春喜
予子林　保積郁子
大谷　鈴木真奈美

死亡

大谷　高田初太郎
山鳥坂　森本智子
〃　梅岡モン
宇和川　園南寺武吉
〃　山崎修倫
名荷谷　石河トメ
〃　中川富衛
西　兵頭フクヨ

人口　男　三、五四五人
女　三、三七七人
計　六、九二四人
世帯数　一、三五八戸

今月の出来ごと

・四月

一一日　公民館運営審議会開催
一二日　大洲高肱川分校入学式
一三日　知者ノ木水路入札執行
ラジオ農業学校実施打合会
一四日　教育委員会開催
一五日　酪農組合総会
一六日　町議会建設委員会
一七日　水道関係役員会
一八日　ラジオ農業推進協議会
一九日　開拓組合関係会合有り
町議会総務委員会
公民館文化部会
宇和川に於て、結核予防注射、BCG接種実施
二〇日　町常会開催
二二日　職員会総会開催
二四日　酪農組合役員会開催
二五日　正山団体加入電話落成式
二六日　昭和三十五年度農道、橋梁、水路県単事業令計検査
二七日　茶業組合役員会開催
於　大谷地区　養鶏講習会
二八日　肱川青年建設連絡協議会総会
二九日　肱川農協総会
肱川町婦人会総会
三〇日　開拓組合総会
共済組合総代会

・五月

一日　係長会開催
養鶏組合総会
二日　臨時町議会招集
四日　中学校校舎主任会
川上地区改良推進協議会
五日　肱川町母子会総会
六日　PTA町連合会総会
七日　敬老会開催
八日　公民館分館長主事会
一〇日　商業者改善講習会開催

61.5.20

農薬の事故をなくしましょう

危険な農薬の使い残りは農協に返納致しましょう。

町を明るく致しましょう

外灯をつけて町を明るく致しましょう。こゝに外灯を…という処がありましたら駐在所か、地区の婦人会長まで云って下さい。

農業共済組合総代会終る

組合では、去る四月三十日通常総代会を役場会議室で来賓多数の臨席を得て開催した。

前年度事業成積決算及び本年度事業計画、予算等を審議して原案通り可決した。

なお役員任期満了に伴い左記理事十名、監事三名の選挙を行う。

理事　兵頭賀寿満　二葉　義継　丸川福太郎　松本　藤寿　山下浪太郎　竹森公平　中居喜代光　畦田和弘　和気　年生　山中美茂

監事　宮武　態丸　山内久綱　北川　武頼

農業共済組合役員決まる

正副組合長決まる

五月八日役員会を開き正副組合長互選の結果、正副組合長とも再選した。

組合長　丸川福太郎

副組合長　中居喜代光

組合損害評価会委員も改選

損害評価会の委員も任期満了となり次の委員を任命した。

評価会会長　有友　勇

委員　富永亀雄　藤高　登　沖野常一　東　吉徳

その初会合を去る五月八日開き評価会長の互選をし、次いで、本年麦損害評価実施などの打合せを行った。

肱川土場木材相場　1才当り

長さ	樹種 径	すぎ	ひのき	まつ	備考
14.0尺	40上			26.00	
	60上			30.00	
	100上			35.00	
13.2尺	35下	60.00	60.00		
	40上	47.00	48.00		
	60上	47.00	51.00		
10.0尺	30下	47.00	48.00		
	40上	47.00	55.00		
	60上	46.00			
7.0尺	15下			17.00	チップ材
	20上			25.00	パルプ材
6.6尺	35下	22.00	22.00		
	40上	25.00	25.00		
	60上	30.00	35.00		
3.0尺	30上	17.00	17.00		

足場　1米当　60円～70円

雑プルプ　17円50銭

ラジオ・テレビの雑音を防止しましょう

私達がラジオやテレビをたのしんでいるときに、雑音が入ったり、画面が見苦しくなったりするのは、全く不愉快なものです。

これはラジオやテレビそのものゝ故障によることもありますが、ラジオに入る雑音の大部分は螢光灯、ネオンサイン、電気ゴタツ、電気バリカン、電気ドリル等の電気器具や、配電線から発生し、テレビには高周波、ミシン、モーター、自動車などから発生しているものです。

なお最近、次第に増加している雑音源としてテレビがあります。テレビを御覧になっておられるお宅では同時にラジオを聴かれることが少ないためお気付きにならないかもわかりませんが、御近所のラジオには雑音が入っていることが多いのです。

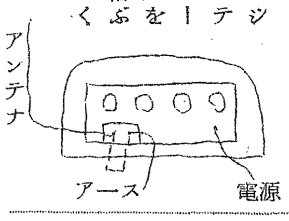
試みにお宅のテレビとラジオを同時にスイッチを入れて調べて見て下さい。

これらの機器からでる雑音を一掃するため当県受信障害対策協議会では六月一日から六月三十日までの間を「雑音一掃運動」月間として、強力な運動を展開することになりましたが、ラジオやテレビに与える妨害の規制につきましては、電波法、電気工作物規程などにより雑音を発生する機器の使用者が防止措置をしなければならないことになっております。

ついてはこの運動を機会に私達の町からも雑音を一掃するため、皆様方のご家庭で使用しておられるいろ／＼な電気器具を一度点検していただき、もし雑音がでゝいることがわかりましたら、もよりのラジオ店、電力会社およびNHKにご相談の上雑音防止器を取付けて、きゝよいラジオ、みやすいテレビが楽しめるようにいたしましょう。

○雑音が外から来る場合の見付け方

一、図の様にラジオならばアンテナ端子(A)とアース端子(E)の間を短い針金で結ぶと雑音が少なくなる



二、自分のセットばかりでなくご近所のセットにも同様な雑音が入る

一、この様な時はセットの故障ではありません。雑音の経路は、いろ／＼ですが配電線を伝わるものが最も多い様です。なお、テレビの場合にはご近所のテレビの状態を比較されるのが良いと思います。

国民年金出発

もみにもんだ国民年金は、いよ／＼発足した。ともかく四月をもってオール国民年金が形の上で出来上った記念すべき月である。特に注目しなければならないことは医療保険は二十年もの長い間の苦闘によってはじめてこれを国民みんなのものにすることが出来たのであるが年々保険はわずか二年たらずの準備期だけで全国民を対象として出発することになった。このことは保険思想の貧しい我が国では驚異に値するといわねばならない。

年金から受ける利益が十年～四十年先のことを思えば現金収入の少ないものにとっては月一〇〇円一五〇円といっても息切れがこないとも限らない。いわば年金保険はマラソンであり生活の長期計画であるから途中息切れされない為の工夫が必要であり、たえず国民の興味と希望をもつよう制度の改善とそのPR活動が今後一層重大である。我が国の社会保障として画期的な国民年金の大事業に官僚的体臭がにじみこまない様自戒する事をわすれてはならない。